

おおいた食品産業企業会の設立と会員募集について

1. おおいた食品産業企業会の設立について

(1) 趣 旨

人口減少社会を迎えるとともに、男女共同参画社会や長寿社会の進展などにより我々のライフスタイルも変化しています。こうした中「健康・簡単・安心」への志向が高まるなど食品に対するニーズも変化しています。さらに、購買形態のIT化が進むにつれ従来型の市場は縮小し、競争は厳しさを増しています。一方で、国の成長戦略における戦略市場創造プランでは「異業種連携や6次産業化による市場規模が拡大し、それに伴う食品の輸出も増大する」と見込んでおり、今後の食品産業の成長可能性が大であるともいえます。

大分県では「おんせん県おおいた」のイメージ戦略や東九州自動車道の全線開通による観光客増大への期待が高まっています。さらには「和食」が世界無形文化遺産に登録されるなど海外での日本食ブームにも期待が大きくなっています。

こうした追い風にも目を見開きながら食品産業各社が厳しい競争に打ち勝ち、さらなる成長を図るためには、各社独自の取組に加え、各方面との多様な連携も大事になってきます。そこで、企業間や大学、支援機関等との連携を強化し、県のサポートも受けながら企業が主体的に課題解決や成長に向けた取組を進めるための「おおいた食品産業企業会」を新たに設立することにしました。企業会では、以下の取組のほか、会員企業の声を集めさらなる取組も検討し、実行していきたいと考えています。

本趣旨に賛同し、成長に意欲ある食品の加工企業並びに関連企業の皆様のご入会をお待ちしています。

会長 小手川 強二

(2) 入 会

会 員：企業会の目的に賛同する県内の食品企画・加工の法人又は個人

協力会員：企業会の目的に賛同する食品加工関連（物流、卸、小売業等）の法人、団体又は個人

(3) 取 組

I) ビジネスマッチング

受託加工情報の提供や加工用原材料の調査・確保、大学や公設試験場との共同開発等)

II) 商品開発

商品企画・試作加工・品質管理等の専門家支援

III) 課題解決への取組と人材育成

特定のテーマ、例えば工場長クラスの人材育成など共通の課題を解決するため、年間を通じて専門家による技術指導

IV) 販路開拓

大分の食品産業をPRするため、企業会として展示会に出展

(4) 会 費

会 員：2万円、協力会員：1万円) /年

おおいた食品産業企業会入会申込書

平成 年 月 日

おおいた食品産業企業会に入会します。

| | |
|------------|-------------------------|
| 種別 | 会 員 ・ 協力会員 (いずれかに○をつける) |
| 住所 | 〒 |
| 法人・個人名 | |
| 代表者職・氏名 | |
| E-mail | |
| 担当者部署・職・氏名 | |
| E-mail | |
| T E L | |
| F A X | |

【お申込み・お問合せ先】

大分県商工労働部工業振興課技術振興班（担当：松田）

おおいた食品産業企業会 コーディネーター 西川（090-4473-7651）

F A X 097-506-1753

TEL :097-506-3266（直通）

E-mail:nishikawa@oita-shokusankai.jp